茨城県天心記念五浦美術館プレスリリース

令和８年11月12日



©Hiroshi Kagakui

【展覧会概要】（資料２～４ページ参照）

累計発行部数1000万部を超え、子どもたちに広く愛される絵本「だるまさん」シリーズの作者・かがくいひろし（1955-2009）は特別支援学校の教員でした。障がいのある子どもたちと向き合い、ともに過ごした経験がのちの絵本づくりへとつながり50歳で絵本作家としてデビュー。病で急逝するまでのわずか４年間に16冊もの絵本を生み出しました。擬音語、擬態語とともに楽しい仲間たちが躍動する絵本は、今でも読む人を笑顔にし続けています。本展では、全16作品の原画をはじめ、創作の源泉となったアイデアノートや教員時代の教材、映像資料により、かがくいひろしの足跡と絵本の魅力に迫ります。

《問い合せ先》
茨城県天心記念五浦美術館 〒319-1703 茨城県北茨城市大津町椿2083
TEL：0293-46-5311 FAX：0293-46-5711
E-mail：kouho-tmi@tenshin.museum.ibk.ed.jp
展覧会担当：大津　友美（おおつ ゆみ）／広報担当：峠　綾乃（とうげ あやの）
※本リリースの記載内容は、当館ホームページで随時紹介いたします。
（https://www.tenshin.museum.ibk.ed.jp/）

当館HPへ

平素より当館の事業にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
標記の件につきまして、本書のとおりご案内申し上げます。

【開催概要】

1　展覧会名　企画展「日本中の子どもたちを笑顔にした絵本作家　かがくいひろしの世界展」

2　会　　期　令和８(2026)年11月23日[月・祝]～令和９(2027)年１月17日[日]
年始は１月２日[土]から開館
毎週月曜日、12月29日[火]～１月１日[金・祝]
(ただし、11月23日[月・祝]、１月11日[月・祝]は開館、11月24日[火]、１月12日[火]は休館)

3　開館時間　午前９時30分～午後５時(入場は午後４時30分まで)

4　会　　場　茨城県天心記念五浦美術館 展示室A・B・C

5　主 催 等　主 催:茨城県天心記念五浦美術館
特別協力:加岳井久美子／渡辺直子／加岳井武志／ブロンズ新社／沖本敦子／山崎敬三
協 力：講談社／PHP研究所／佼成出版社／教育画劇／偕成社／玄光社／白泉社／特種東海製紙／絵本ナビ／人形劇団プーク／ロバの音楽座
監 修：水島尚喜（聖心女子大学名誉教授、絵本学会会長）
クリエイティブデザイン：柿木原政広（10inc.）
映 像：べんぴねこ
企画制作：堀川佳子／文化企画

6　後　援　朝日新聞水戸総局／茨城新聞社／NHK水戸放送局／産経新聞社水戸支局／東京新聞つくば支局／毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局／LuckyFM茨城放送／北茨城市／北茨城市教育委員会

7　入場料　一般710(590)円/満70歳以上350(290)円/高校生470(360)円/小中生240(180)円
※( )内は、20名以上の団体料金
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳又は指定難病特定医療費受給者証等をご持参の方および付き添いの方１名は無料
※12月５日[土]は満70歳以上の方無料
※土曜日は高校生以下無料(12月26日[土]、１月２日[土]を除く)

8　出品数　絵本原画約200点、関連資料約500点

9　作家略歴　かがくい ひろし（加岳井 広　1955-2009年）
1955年２月６日、東京都生まれ。
1980年 東京学芸大学教育学部美術科卒業。
千葉県内の特別支援学校で28年にわたり教鞭をとる傍ら、人形劇の公演活動や紙を使った立体作品の制作・発表を行う。50歳のときに「おもちのきもち」(講談社)で「第27回講談社絵本新人賞」を受賞し、絵本作家としてデビュー。以降、2009年に病で急逝するまでの４年間に「だるまさん」シリーズ(ブロンズ新社)、「もくもくやかん」、「みみかきめいじん」(講談社)、「おむすびさんちのたうえのひ」(PHP研究所)、「まくらのせんにん」シリーズ(佼成出版社)など16冊の絵本を発表した。


撮影:大志摩 洋一

10　本展のみどころ

（1）かがくいひろしの全著作16冊すべての絵本原画を展示！

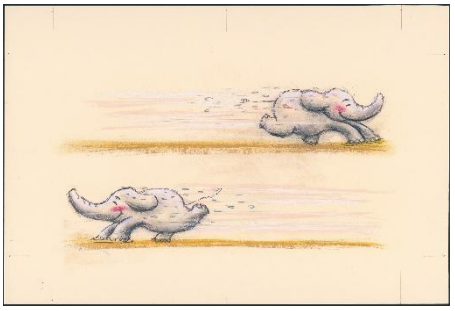
本展では、かがくいひろしの全著作16冊の絵本原画約200点と、81冊におよぶアイデアノートなど関連資料約500点を展示します。また、絵本創作の原点ともなった教員時代に手がけた教材や手づくり絵本、人形劇活動の記録などでその魅力を深掘りします。



≪なつのおとずれ≫原画
2008年　©Hiroshi Kagakui／PHP研究所

（2）「だるまさん」シリーズの続編ほか、未完作品を一挙公開！

「だるまさん」「まくらのせんにん」シリーズの続編をはじめ、数々の構想がラフ・習作で遺されています。会場でしか目にすることができない未完作品を多数公開します。未完の絵本の卵たちに会いに来てください。



未完≪ぞうきんがけとぞうさんがけ≫習作
2009年　©Hiroshi Kagakui
※薄墨枠線をつけてご使用ください。

（3）絵本制作のルーツに迫る！

特別支援学校の教員であった、かがくいひろしは28年間にわたり、様々な障がいのある子どもたちと過ごすなかで、どうやったら興味をもつか、笑ってくれるか懸命に考え、工夫を凝らした教材をつくりました。本展では、教員時代の資料や映像をひもとき、かがくいの絵本のルーツに迫ります。



≪かがくいが手づくりした人形≫
撮影／黒澤義教

（4）かがくい絵本の世界を映像で楽しめる！

展示室内では、だるまさんを始めとする、かがくい絵本のキャラクターたちが登場するアニメーションや、未完作品「あかりをつけまーす」をもとにした影絵舞台映像などで楽しめます。

（5）展示室内での写真撮影・おしゃべりOK

会期中、展示室内での写真撮影（一部撮影不可あり、動画撮影は不可）・おしゃべりOK！
お手持ちのスマートフォンで手話動画・テキスト・音声による解説をご利用いただけます。ご希望の方に点字の解説パンフレットもご用意しています。
※スマートフォン、タブレット端末、イヤホンの貸出は行っておりません。

11　広報文

（1）子どもたちに広く愛される絵本「だるまさん」シリーズの作者・かがくいひろし（1955-2009）は特別支援学校の教員でした。病で急逝するまでのわずか４年間に16冊もの絵本を生み出しました。本展では、全16作品の絵本原画約200点とともに創作資料やアイデアノート約500点を展示し、かがくいの足跡と絵本の魅力に迫ります。（158字）

（2）大人気絵本「だるまさん」シリーズの作者・かがくいひろし。本展では、絵本原画約200点とともにアイデアノートのほか、特別支援学校教員時代の映像・教材など貴重な資料を展示し、かがくい絵本の魅力に迫ります。（100字）

（3）大人気絵本「だるまさん」シリーズの作者・かがくいひろし。本展では、絵本原画やアイデアノートのほか、特別支援学校教員時代の映像・教材など貴重な資料を展示し、かがくい絵本の魅力に迫ります。（92字）

12　関連イベント

※当館HPにて内容の詳細をご確認の上お申し込みください。

※各イベントは日時、内容等変更になる場合があります。

(1)「絵本の世界を楽しむおはなし会」

北茨城市立図書館のスタッフが、かがくいひろしの絵本を中心に読み聞かせを行います。

協　力：北茨城市立図書館

日　時：12月23日[水]、１月13日[水]　午後１時～、午後３時～(各回約30分)

会　場：講座室　※入場券不要、申込不要

(2)ワークショップ「kitpasで大きなだるまさんをえがこう！」

お米からとれるワックスが原料の画材『kitpas』を使って大きなだるまさんをみんなでえがこう。

日　時：12月５日[土]　午前10時～、午後１時30分～

会　場：講座室

定　員：各回20名　※要企画展入場券(半券可)、要事前申込先着順

対　象：どなたでも参加できます。※小学生以下のお子様は保護者同伴でご参加ください。

画材協力：日本理化学工業株式会社

※ご好評につき、募集は締め切りました。

(3)展覧会担当者によるギャラリートーク

日　時：12月26日[土]　午後１時10分～(約40分)

会　場：企画展示室

※要企画展当日入場券、申込不要

(4)オープンワークショップ「かがくいさんのへび人形をつくろう」

かがくいさんが考案した「へび人形」をつくってみませんか？びろーんと動くかわいいへび人形をつくって思い思いに遊ぼう！参加無料。どなたでも参加できます。

会　場：展望ギャラリー

※入場券不要、申込不要

13　その他のイベント

(1)年忘れ！五浦寄席

社会人落語家のお二人を招いて、今年もやります！五浦寄席。楽しいひとときを過ごしてみませんか。

出　演：二松亭ちゃん平(社会人落語家)、相模亭とげ蔵(社会人落語家)

日　時：12月20日[日]　午前の部　午前11時～、午後の部　午後２時～　(各回約50分)

会　場：講堂

定　員：各回114名　※要企画展入場券(半券可)、当日先着順

(2)映画会(五浦名画座)

日　時：12月13日[日]　「ジンジャーとフレッド」

(1985年／128分／カラー／イタリア・フランス・西ドイツ)

１月10日[日]　「ガスパール　君と過ごした季節(とき)」(1990年／90分／カラー／フランス)

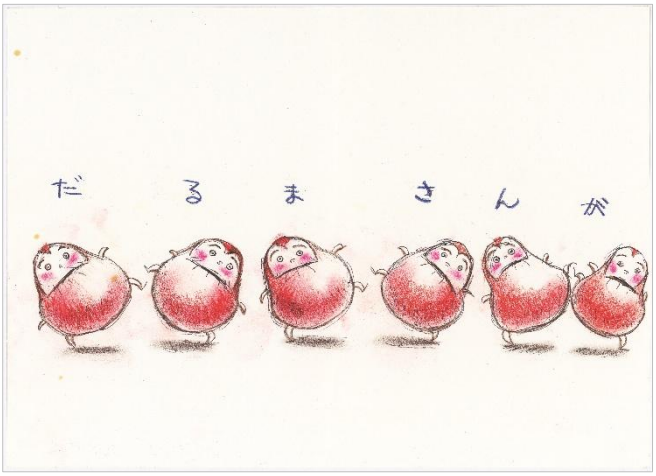
会　場：講堂　午前の部９時45分～、午後の部１時30分～(15分前開場)

定　員：各回114名　※無料、当日受付先着順、全席自由

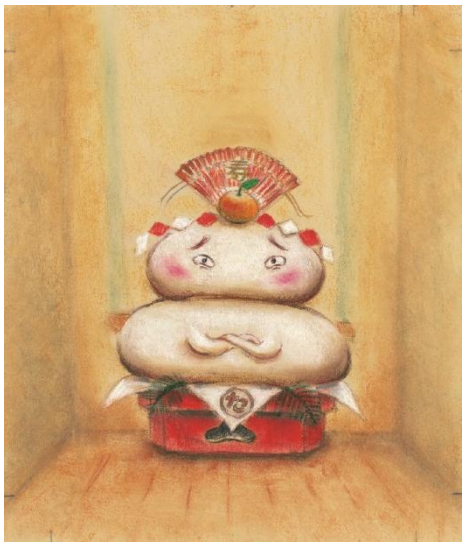
【広報用図版】 ※表紙および３ページの作品画像も提供可能です。



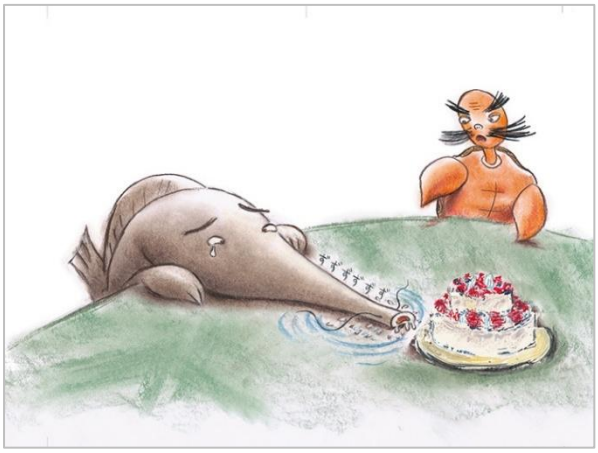
≪だるまさんが≫表紙原画　2007年
©Hiroshi Kagakui／Bronze Publishing Inc.
※薄墨枠線をつけてご使用ください。



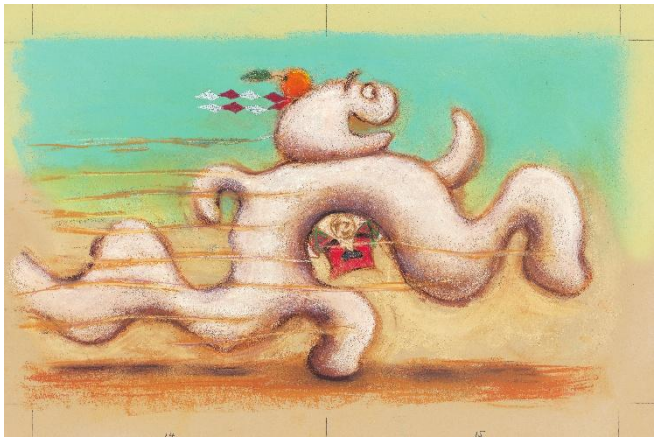
≪だるまさんが≫初期ダミー本の原画
2007年　©Hiroshi Kagakui
※薄墨枠線をつけてご使用ください。



≪おもちのきもち≫表紙原画
2004-2005年　©Hiroshi Kagakui／講談社



≪がまんのケーキ≫原画
2009年　©Hiroshi Kagakui／教育画劇
※薄墨枠線をつけてご使用ください。



≪おもちのきもち≫原画
2004-2005年　©Hiroshi Kagakui／講談社

※図版使用に際しての注意
- 展覧会の紹介を目的とする内容にのみご使用願います。
- 図版使用の際は必ずキャプションを明記してください。
- 図版への文字乗せ、トリミング等の一切の加工はご遠慮ください。
- 図版はデータでの提供となります。図版使用をご希望の場合は、広報担当までご連絡ください。